

(10) 対年々 象標の 基準換 準価討 地格の 等 前か	- 1 対象基準地の検討 ■ 継続 □ 新規 前年標準価格 703,000 円 / ㎡ - 2 基準地が共通地点 (代表標準地等と同一地点) である場合の検討 □ 代表標準地 □ 標準地 標準地番号 - 公示価格 円 / ㎡				価 変 格 動 形 状 成 況 要 因 の	(一 般 的) (要 因) (地 域) (要 因) (個 別 的) (要 因)	世界的金融引締めや物価高騰の影響に注意は要するが、金融緩和継続、雇用所得環境改善により不動産市場は底堅い動きが継続している。 若松河田駅徒歩圏の都心接近性に優る住宅地域で、居住目的の需要が底堅く地価は上昇基調で推移している。 個別的要因に変動要因は特にない。代替競争関係にある不動産と比較した競争力は普通である。	
	変動率	年間	+4.0 %	半年間				%